

2025年7月1日
株式会社みずほ銀行

State Bank of India への融資を通じた インドにおける日系自動車メーカーのサプライチェーン強靱化支援について

株式会社みずほ銀行（頭取：加藤 勝彦、以下「みずほ銀行」）は、6月30日、株式会社国際協力銀行（以下「JBIC」）および民間金融機関と協調し、State Bank of India（以下「SBI」）との間で、協調融資総額約711億円（うちみずほ銀行分250億円）を限度とする貸付契約を締結しました。

インドの自動車市場は、2024年度において販売台数ベースで世界第3位であり、今後も市場拡大が見込まれています。また、同市場は、日系自動車メーカーが市場シェアの約半分を占めており、日系自動車メーカーの海外展開にとって重要な市場です。

本融資は、日系自動車メーカーがインドにおいて生産能力を拡大するにあたり、サプライチェーンを構成する調達先や販売網、インフラ整備に係る資金需要が見込まれることから、日系自動車メーカーのサプライヤーおよびディーラーが行う製造・販売事業、日系自動車メーカーの製造する環境配慮自動車に係る販売金融事業、EVチャージステーション等の整備事業に必要な資金を、SBIを通じて融資するものです。

みずほ銀行は、本融資を通じて、JBICやSBIと連携し、インド政府のMake in India政策が掲げる国内製造業振興や、同国の環境保全政策に沿った環境配慮自動車の普及を促進することに加えて、インドにおける日系自動車メーカーのサプライチェーン全体を支援することで、日本の産業の国際競争力の維持および向上に貢献していきます。

以 上